

「住んでよかった」と思える **みよし市** を目指します！

わたなべいくお

くらしの相談

担当者レポート No.39



発行日：令和7年1月28日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：近藤 大輔

編集者：渡邊 郁夫

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

わたなべいくお の主な取組み

くらしの相談対応事例

ここがポイント

安全・安心な道路整備を行いました



(要望) 三好丘桜集会所付近(三好丘桜30号線)で壁面により歩行者や自転車を確認できず出会い頭に衝突しそうになるため対策をして欲しい。



(回答) 道路河川課へ相談し三好丘桜行政区の理解を得ながら交差点部へフリーコーンと足形マークを取り付け危険啓発しました。

要望場所



対応前



対応後



ここがポイント

安全安心な道路施設環境整備をしました



(要望) 県道56号線(スポーツセンター付近)において歩道橋付近に雑草が生い茂り歩行が困難。除草作業をして欲しい。



(回答) 県道を管理している豊田加茂建設事務所へ除草依頼をし、除草を行っていただきました。

要望場所



対応前



対応後





医療介護連携拠点施設整備事業に係る実施設計概要について

《設計コンセプト》 団塊の世代が全員 90 歳を迎える 2040 年に向けて、市民病院に期待される役割は「病気の治療」だけでなく、医療の面から市民の「生活を支える」ことです。介護や福祉を含めた患者さんの複合的なニーズに対応するために、市民病院の機能を補完し、生活支援を充実させるための医療・介護の連携拠点（以下、「拠点施設」）を整備し「地域包括ケアの構築」と「健康寿命の延伸」を進めます。



1 配置する機能

（１）「お家に帰る」を支援する機能

- ①地域リハビリテーションセンター ②地域包括支援センター
- ③多職種で利用する地域交流センター・多目的会議室
- ④リハビリ回廊、リハビリテラス

（２）高齢者社会を生き抜く心と体を身につける場所

- ⑤認知症カフェ ⑥予防医療センター ⑦地域栄養センター

（３）人生の最後をささえる病院

（在宅医療を支援する部門）

- ⑧在宅医療センター ⑨訪問看護ステーション
（地域医療を学び人材を育成する場所）
- ⑩地域医療研修センター

（４）災害発生時・パンデミック発生時の対応

- ⑪病室 12 床（４人床２部屋、個室４部屋）

※既存施設の病室の減少分。

- ⑫スタッフルーム兼災害時対策本部

（５）多目的な利用が可能なスペース

- ⑬ イベントホール（講演会、健康体操、集団予防接種、災害時トリアージなど）



2 構造・床面積

鉄筋コンクリート造 地上 2 階
延床面積 2,327.16 m²

3 建設工事費

2,497,000 千円

※外構工事、既存施設との接続部改修工事を含む。什器、医療機器を除く。

4 建設工事スケジュール



令和 7 年度～
令和 8 年度

イメージパース



債務負担行為による早期発注を実施することで、施工期間の平準化を図ります。

公園維持管理事業 公園照明灯 LED 化改修工事

公園照明灯は多くが水銀灯で、**環境負荷の低減や電力消費量の削減のため**、灯具等の改修により **LED 化を実施**します。

【対象公園及び灯数】

旭丘公園照明灯数 3 基、他 9 公園 37 基

公園名	灯数
旭丘公園	3 基
みなよし台公園	3 基
ひばりヶ丘公園	7 基
馬堤公園	4 基
広久伝公園	3 基
大沢公園	4 基
丸根公園	4 基
根浦公園	3 基
寺山公園	3 基
坂上公園	6 基
合計	40 基



道路維持管理事業 区画線設置工事

市道路線において、道路利用者の安全を確保するため区画線を修復し道路の線形、車道の幅員を明確にすることで良好な道路維持管理を行います。
区画線設置工事場所_（市道三好丘旭 1 号線他）

